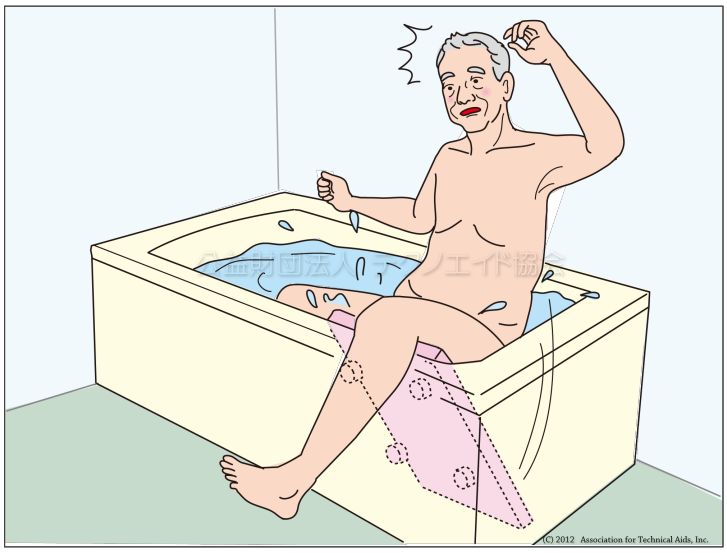
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：276

方向転換をしたときに本体が外れてしまい、溺れそうになる

場面の説明

バスボード上で方向転換したところ、加重で浴槽縁からバスボードが外れてしまい、バランスを崩した



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

身体の方向転換をしただけでバスボード本体が外れてしまうようであれば、浴槽と合わせる調整に不備があったか、もしくは適合しない浴槽の形状であったことが考えられます。浴槽には様々な形状や大きさがあり、すべての浴槽にバスボードが適合するわけではありません。取扱説明書をよく理解し、無理な使用は控えるよう注意しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：浴槽にしっかりと固定していなかった
管理：浴槽に合わないバスボードを設置していた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：276

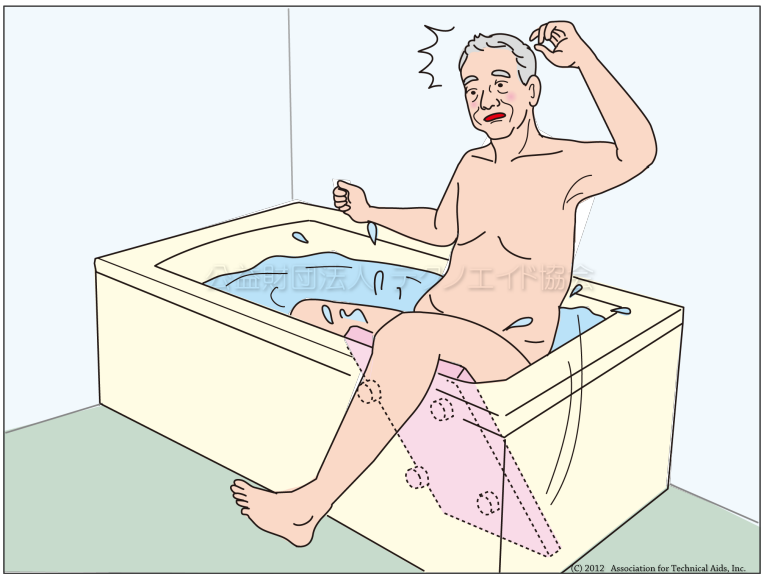
方向転換をしたときに本体が外れてしまい、溺れそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

バスボード上で方向転換したところ、加重で浴槽縁からバスボードが外れてしまい、バランスを崩した



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.